

2014年6月29日 主日礼拝

司 会 ①浅井兄 ②水谷兄 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②高木師

賛 美 聖歌703番「道は狭くとも我行かん」
(主はみ座におられる・主にハレルヤ)

十 戒

聖 書 ① ルカによる福音書18章22～30節 (P121)
②③伝道の書11章1～6節 (P931)

音 楽 ① 栄光組α
②③バアンテ・ポーマン先生 (伴奏:ルリ子先生)

証 詞 ① 塩崎貴子姉 (ハンナ会)

メッセージ ① 「『どうせ』のその先へ」 坪井永城副牧師
②③「信仰の歩み」 バアンテ・ポーマン先生

賛 美 「キリストにはかえられません」讃美歌21 522番 (献金)

頌 栄 「シャローム・シャローム」

祝 禱

「あなたのパンを水の上に投げよ、
多くの日の後、あなたはそれを得るからである。」

(伝道の書十一の一)

【大和ニュース】

- * 本日、久々にポーマン先生ご夫妻をお迎えできて感謝です。
(キム・サンボク博士の健康回復のためにお祈りください)
- ・ 本日、セキュリティ奉仕会(12:40)、J.Plus(中高・学・青)あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！説教は大川牧師。聖餐式。水曜夜と木曜朝。
転入会者歓迎！①土屋ジョイス姉(エステル会)②小出みほ姉(ルツ会)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は丸藤補教師。
- ・ 土曜祈禱会は、土曜夕方6時～7時。熱く祈ります！
- * 「断食祈禱日」金曜9:00～17:00。会堂で一日中、祈りと賛美。一部参加も大歓迎。祈りのリクエストは、副牧師まで。牧師のみの場合は㊟として下さい。
- * 今年も半年守られたことを感謝し、「上半期感謝献金」を捧げましょう。袋は受付。教会の伝道牧会スタッフと宣教師、神学生のために用いられます。

石の枕

〈一生感謝・365日〉は、世界のベストセラーになるだろう。

作家の三浦綾子さんは、生涯病気を患って生きた人である。肺結核、脊椎カリエス、パーキンソン病、がんなど、さまざまな珍しい病を人生の友としてつきあいながら過ごしていた。しかし彼女は、苦痛の中でも明るさを忘れず、宝石のように光り輝く作品を数多く書いた。

彼女は、痛みと苦痛のゆえに祈り、感謝し、賛美し、信仰を持つことができたと言っている。また彼女は、祈りの中で「たとえ自分がつらくても、他人には常に喜びと感謝を表そう」と誓っている。彼女はどんなにつらくても、いらいらしたり、他人を責めたりせず、かえって看護師や周りの人にいつも笑顔で感謝の言葉をかけることを惜しまなかった。次の文は、綾子さんが普段好んで暗唱していた詩「病まなければ」である。(6月20日より引用)

病まなければ 捧げ得ない悔い改めの祈りがあり
病まなければ 聞き得ない救いのみ言葉があり
病まなければ 負い得ない恵みの十字架があり
病まなければ 信じ得ないいやしの奇跡があり
病まなければ 受け得ないいたわりの愛があり
病まなければ 近づき得ない清い聖壇があり
病まなければ 仰ぎ得ない輝く御顔がある
おお 病まなければ 人間でさえあり得なかった

*本日は、元東京交響楽団首席チェロ奏者のポーマン先生をお迎えできて感謝です。本職は主から召され、スウェーデンから来られた宣教師です。通訳と伴奏を担当されたのは、ルリ子先生。教会員の福地マレさんはお母さん。邦弘 Dr.は弟さん。塩野さんたちとは、郷里と一緒に佐野市出身の仲良し組。

ポーマンご夫妻は、WOGA というリバイバルの働きをしておられ、私たちの支教会の和田浦や上田にも応援に出かけて下さっている。そのお働きのためにお祈り下さい。*金サンボク先生は、ご病気のため来日できませんでした。ハレルヤ教会では、石橋雄介神学生が奉仕しています。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:使徒行伝9章~13章 Bコース:ヨブ記16章~32章